

フィリピン共産党からの連帯メッセージ

国際的な女性解放闘争におけるみなさんの並外れた努力に祝意を表す

エドゥアルド・F・ランダヤン・フィリピン共産党（PKP - 1930）書記長

親愛なる同志のみなさん、

この大事な婦人集会にわたしたちを招待し、メッセージを依頼してくださった同志のみなさんに心からの同志的な挨拶と抱擁を送ります。わたしたちは、同志のみなさんとこの集会に参加されているみなさんが、世界の女性たちのためのこの非常に重要な日を毎年祝って記念するために尽力されていること敬意を表します。

国際的な女性解放闘争におけるみなさんの疲れを知らず並外れた努力に祝意を表します。その闘争は、ガザとパレスチナ人民の解放のための、世界平和の維持と戦争に対峙するための、外国基地の閉鎖のための、中立の促進および自国のみならず世界的な規模での外国の干渉に反対するための、貴国および世界中で外国の軍人による性的な搾取や虐待に対して闘う具体的な女性のための、そして男性支配と闘う貴国の国内の闘いのための……ものです。みなさんの英雄的な努力と闘争に対して、わたしたちの計り知れない感謝の気持ちを捧げます。敬意を表します！

親愛なる同志のみなさん、こんにちではグローバルな発展が存在し、それは平和一般、そしてもちろんとくに女性の抱える問題にとって有利に働いています。ウクライナとガザにおける戦争と紛争が終局に向かいつつある事実は、孤児の母親や未亡人として苦しむ百万人もの女性たち、住居やコミュニティを破壊され、健康や教育といった生活に必要な社会的必要物を奪われた女性たちの苦しみが一時的に終わることを意味します。恐怖、苦悩、混乱、危険の時期はいくらか短くなりました。しかし、しばしば予期されるように、それは一時的なものです。

ウクライナにおける平和的解決とガザ地区における停戦と休戦は非常に脆く、いつでも一瞬にして全面戦争に突入する可能性があります。わたしたちは、今後それが復活したり、状況が悪化したりすることのないように望みながら、パレスチナ人民の解放が達成されることを望みます。ウクライナにおける反ファシスト戦争が終結し、ファシズムと軍国主義が復活することなく、世界的に撲滅されることを望みます。

親愛なる同志のみなさん、

アメリカ合衆国とロシアのあいだで、また中東のなかでパレスチナ人とシオニスト・イスラエルのあいだで起こっている非常に急激な新展開と出来事をまえにして、わたしたちは世界に関するものの見方と態度をいくらか変える必要があります。しかし、この新展開とともに、この新展開と現在の変化が、世界を支配して世界的な覇権を行使することにかけての資本主義の無能から、楽天的に計画されているという事実を見落とすべきではありません。これは、わたしたちのアジア地域ではまったくの真実です。資本主義のグローバルな経済危機、巨額の負債、世界的な景気後退、ハイパーインフレは、アジアおよび太平洋地域における帝国主義の競争を激化させ、それぞれの国を中国経済の成長に対する戦線に列することになりました。その標的はふたたびアジアに向けられて、その地域の経済成長をいかに弱体化させるかに向けられています。帝国主義間の経済的競争が激化していますが、アジアでは軍国主義と経済戦争が加速することになるでしょう。

これが、わたしたちが今後予想する新しい最前線であり最前列です。それは、増税、人民に対する基本的な経済的・社会的支援の縮小、女性や低所得層に対する疎外の増大というかたちであられるでしょう。

こうした挑戦と発展に備えているわたしたちにとって、これらに立ち向かうための方法を再検討するときが来たのです。わたしたちは、より強力で積極的な協働、より創造的な行動、そしてより強い団結と協力を必要としています。

ありがとう。みなさんのいっそうの成功を願っています。

国際婦人デーに万歳。

エドゥアルド・F・ランダヤン・フィリピン共産党（PKP - 1930）書記長

【訳＝大村歳一】